



南西外観(グラウンド側)

2027年、宮城学院中学校高等学校に 新校舎(教室棟)が誕生します。

既存の中高校舎に隣接する4階建ての新校舎(教室棟)は、大きく配置した窓ガラスから光が差し込む開放的な学びの空間を創出します。生徒の主体的な学びの場として設置されるオープンスペースでは、宮城学院らしい中学生と高校生の垣根のない多彩なコミュニケーションが生まれることでしょう。快適なだけでなく生徒の意欲・好奇心を刺激するような、創立140周年を迎える宮城学院の建学の精神を受け継ぐ新たな学びの拠点となることを目指します。



南東外観(帽子の像側)

正門をくぐり、トチノキ並木のアプローチを過ぎ左手正面に見える新校舎は、中高の新たなシンボルとなります。隣のランディス館とも渡り廊下で連結し、校舎間の移動がしやすく、利便性にも優れた施設となる予定です。

※パース図はイメージです。
※記載内容は変更となる場合がございます。